

KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2017~2018 (平成 28年~29年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和45(1970)年6月8日 承認 昭和45(1970)年6月10日

2017~2018 RI テーマ 「ロータリー：変化をもたらす」



《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANAクラウンプラザホテル 釧路市錦町3-7》

会長 松田 正昭 幹事 金田 剛

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 10月16日 12:30

普通例会

ゲスト卓話

《次回のプログラム》 10月23日 18:30

夜間例会

クラブフォーラム

2017年10月16日(月) 第12回 通算2199回

【点鐘】 松田会長

【ロータリーソング斉唱】 「我らの生業」：鶴間会員



【会長挨拶】 松田会長



皆様、こんにちは。本日の朝は冷え込みまして、氷点下にまで下がりました。初霜と初氷も記録されたそうです。また山間部ではちらほらと雪も降ってまいりました。私の仕事の話で恐縮ですが、今日の午前中、阿寒湖畔の開発ステーションに今季初めて、国道融雪用のお塩を収めて参りました。いよいよもって、冬が近づいてきたと実感しております。お仕事上、峠越えをされる会員の皆様には、そろそろ冬タイヤの支度をされます様、小栗会員とともに、お願いいたします。さて、先週の例会は、体育の日と

重なり休会でしたが、その週末に網走におきまして、2500 地区 2017-18 年度 指導者育成セミナー大会、並びに地区大会が 6 日（金）7 日（土）の 2 日間にわたり開催されました。地区大会には当クラブより 10 名の参加をいただきましたが、他クラブの参加者数から見たら少し寂しい感じが致しました。しかしながら、クラブ紹介では 10 名全員が揃って堂々と高らかに「ヤー」と発声され、釧路西ロータリークラブの存在を十分にアピールできたと感じております。参加いただいた会員の皆様にあらためて感謝申し上げます。本来でありますと、参加者の皆様より個別に地区大会のご報告をいただく処ではございますが、プログラムの都合上、次週にあらためてご報告させていただきます。今日は、釧路鶴野支援学校より、校長の小原雅浩様、教頭の大塚雅彦様にお出でいただいたおります。後ほど、ご講義を頂く予定となっておりますので、何とぞよろしくお願い致します。以上、会長挨拶とさせていただきます。

【幹事報告】金田幹事



他クラブ会報回覧しております。閲覧ください。

◎親睦活動委員会 高田委員長

【二コ二コ献金】



☆本人誕生…請川会員、石川会員
☆奥様誕生…高田会員、松田会員、上杉会員
☆その他…武田武憲様

☆本人誕生…請川会員、石川会員



◎国際奉仕委員会 山本委員長



今回は、国際奉仕委員会の家庭集会のご案内です。テーマは「西クラブのこれからの国際奉仕活動について」まもなく私たちの西クラブは、50周年を迎えます。これからの国際奉仕活動をどのような形にしていくべきかを話し合ってください。10月23日の発表には語り合った夢の報告をお願いします。

【本日のプログラム】ゲスト卓話 担当：社会奉仕

◎社会奉仕委員会 佐藤委員長



◎お客様の紹介

北海道釧路鶴野支援学校

校長 小原 雅浩 様

教頭 大塚 雅彦 様

後程、講話を頂きます。宜しくお願いいたします。

◎北海道釧路鶴野支援学校



校長 小原 雅浩 様

教頭 大塚 雅彦 様

【プレゼンテーション抜粋】
☆講話の様相紹介



北海道釧路鶴野支援学校 校訓

北海道釧路鶴野支援学校の
現状について

全力 前進 笑顔

平成29年10月16日(月)
北海道釧路鶴野支援学校
教頭 大塚 雅彦(聴覚障がい教育部門)

本校の沿革

平成25年10月1日 「釧路圏に開設する特別支援学校」開設準備室を開設(釧路圏内)
(平成26年3月31日 ※ 釧路圏内 閉校)

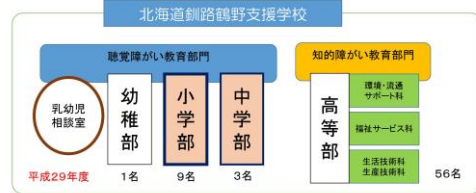
平成26年4月1日 「北海道釧路鶴野支援学校」開校(釧路市鶴野58番92 旧釧路西高校)
平成26年4月15日 第1回 入学式、始業式
在籍数: 幼稚部4名、小学部5名、高等部19名 計28名

平成27年4月8日 第2回 入学式、始業式
在籍数: 幼稚部5名、小学部5名、中学部1名、高等部42名 計53名
平成27年4月 高等部が3学科体制(生活技術科を新設)

平成28年4月8日 第3回 入学式、始業式
在籍数: 幼稚部2名、小学部8名、中学部2名、高等部60名 計72名
平成28年4月 釧路鶴野支援学校「後援会」が設立
平成29年3月 第1回 高等部卒業式
卒業生数: 環境・流通サポート科10名、福祉サービス科9名

平成29年4月10日 第1回 入学式、始業式
在籍数: 幼稚部1名、小学部9名、中学部3名、高等部56名 計69名
平成29年4月 高等部 生活技術科を新設

学部構成



開校4年目 H29年3月に高等部1期生が卒業しました。

【進路先内訳】

- 企業就職者(13名)
 - ・ビル・メンテナンス 5名
 - ・高齢者介護事務所 5名
 - ・小売(スーパー) 2名
 - ・水産加工 1名
- 障がい福祉サービス利用(6名)
 - ・就労継続支援A型 3名
 - ・就労継続支援B型 1名
 - ・就労移行支援 2名

高等部の活動 (知的障がい教育部門)

現場実習

- 1年 9月 [5日間]
- 進路に対する興味・関心をもつ。
 - 仕事に対する心構え、仕事をする際の協調性、責任感や思いやりの気持ちを学ぶ。
 - 学校外での実習であることを理解し、能力に応じた社会体験をする。
 - 長時間働くことを通し、働くことの意義を理解する。
- 2年 I期(6月) [5日間] II期(9月) [10日間(土・日を除く)]
- 自分の卒業後の進路に対する興味・関心もち、意欲を高める。
 - 仕事に対する心構え、仕事をする際の対人関係、協調性、責任感や思いやりの気持ちを育てる。
 - 長時間働くことを通して、働くことへの意欲を高める。
 - 職業経験を広げ、自立への意欲や自信を育てる。
- 職業経験を広げ、自分の能力や職業適正について考える。
□ 自分で健康管理や安全面に留意しながら取り組む。

高等部の活動（知的障がい教育部門）

現場実習

3年 9月〔企業実習 5週間程度、福祉サービス事業所 2週間程度〕**前実習**

- 社会生活や職業生活に必要な基礎的能力(知識・技能・態度・習慣)を身につける。
- 労働の大切さと勤労の尊さを学ぶ。
- 卒業後の生活の場から日中活動の場に通う経験を通して、自分の将来に対して見通しをもち、自立への意欲や自信を深める。

第3学年においては、進路希望先からの再実習要請や進路決定に向けた実習が生じた場合、随時1～2週間の現場実習を実施する。

ホームページを御覧ください。

【次回例会のご案内】

・10月23日（月曜日）

クラブフォーラム 担当：国際奉仕

《例会運営委員会 三木委員長》

10月16日	在籍数	29名	「編集：上杉委員」
出席者	18名	欠席者	11名
			出席率 69.2%

会報委員長： 上杉 朋巧 副委員長： 三木 克敏

委員： 櫻田 美香 菊地 康平 鶴間 秀典 杉野 史和 高畑 哲也 請川 透